

長岡京市営浴場運営委員会（令和4年度第1回）報告書（要旨）

日 時：令和4年7月11日（月）午前10時～11時

場 所：北開田会館1階大会議室

出席者：岡本委員（会長職務代理）、今西委員、北村委員、野老委員、中島委員、野間口委員、
菱田委員

担当者：社会福祉課田端課長、徳田課長補佐、井上、北開田会館梶原館長

配布資料

- ・ 令和3年度市営浴場利用者集計表
- ・ 令和3年度市営浴場決算書

会議内容

※案件（1）から（3）を事務局から一括説明

（1）浴場の運営状況について

（事務局）

- ・ 令和3年度の利用状況について説明
- ・ 年間利用者は増加しているが、まだコロナ前の状況には回復していない。
- ・ 全利用者のうち約6割が70歳以上の高齢者
- ・ 令和3年度の夏休みこども無料キャンペーンはコロナの影響で中止した。4年度も中止する予定である。

（2）令和3年度決算について

（事務局）

- ・ 令和3年度決算について説明
- ・ 市営浴場使用料は増加したが、コロナ前の状況には回復していない。
- ・ 浴室内シャワーや蛇口の小修繕が多い。3年度は大規模修繕はなかったが、給湯配管の漏水や補給水弁の修繕などを実施
- ・ 運営員会での意見を踏まえて、案内看板を設置

（3）今後の浴場運営について

- ・ 高齢化が進むボイラー及び番台従事者について、令和5年度に向けて募集を行う。

【主な意見】

・3年度の決算でテレビ聴取料（NHK受信料）の説明があったが、浴場運営に必要なものなのか。

⇒（事務局）ボイラー室に受信機が設置されていたが、受信機の老朽化および3月の運営委員会（書面審議）での意見を踏まえ、経費節減のために今年度の4月で受信機を廃棄した。よって5月以降のテレビ聴取料（NHK受信料）の支払いは発生しない。

・昨年度の運営委員会で要望があった案内用の看板が設置されたことは非常に良かったが、10万円を超える費用が少し高く感じる。

⇒（事務局）案内用看板の購入は複数の業者による見積もり合わせで業者を決定した。金額には看板本体だけでなく設置の費用も含まれており適切な金額である。

・5月下旬からサウナが再開され、非常にうれしく思っている。3年度の利用状況の説明は先ほど事務局からあったが、直近の4月から6月の利用はどのような状況か。

⇒（事務局）4年度に入ってコロナの感染状況が落ち着いてきたことから、利用者は増加している。しかしながら、コロナの感染が再び広がりつつあり、今後の動きを注視していく。

・市営浴場の存在が市民に十分知られていないように感じる。市民新聞等を利用してもっと広報すべきではないか。

⇒（事務局）市民新聞等を活用し広報に努める。

・女湯浴室内では使用後の椅子と風呂桶が散乱していることがある。椅子と風呂桶の整理整頓行い、初めての利用者が来られた時でも、きれいな浴場だったとっていただけるような環境作りが必要ではないか。

・男湯浴室内は気が付いた者が片づけを行うなど椅子や風呂桶の散乱が目につくようなことはない。必要ならば、啓発の文書を掲示するなどして注意喚起を図ればよいのではないか。

⇒（事務局）浴室内に啓發文書を掲示するなど、注意喚起を図る。

・サウナ利用者の中に、洗い場の席の場所取りをする利用者がある。混雑しているときは非常に迷惑になっている。

・周りの利用者からの注意も必要